



腎機能低下を見逃さないために

CKD患者さんの診療を地域で支えます

どのタイミングで腎臓内科へ紹介すればよいだろう？

そのような患者さんがいらっしゃいましたら、ぜひご相談ください。

東京共済病院

腎臓内科

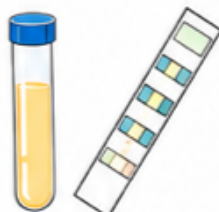
こんな患者さんはいらっしゃいませんか？

Crが少しずつ
上昇している



eGFRが年々低下している
eGFRが 40 台になった

尿蛋白が
続いている



尿蛋白 1+以上
または 0.5g/gCr以上

血尿もある



蛋白尿 + 血尿

血圧がなかなか
下らない



難治性高血圧

透析について
相談したい



eGFR 30未満
透析導入が近い患者さん

ご紹介の 目安

✓ eGFR < 45
mL/min/1.73m²

✓ 尿蛋白 1+以上
または 0.5g/gCr以上

✓ 尿蛋白 + 血尿

✓ 年間 5 mL/min以上の
eGFR低下

✓ 原因不明の
腎機能障害

✓ 電解質異常

✓ 腎代替療法を検討する
患者さん

これら以外にも診療にお困りの
症例はお気軽にご相談ください。

東京共済病院 腎臓内科でできること

① 教育入院・検査入院

慢性腎臓病患者さんに対し、
包括的な評価と治療・指導を行います。

- CKD教育
- 食事療法指導
- 服薬指導
- 腎生検適応評価
- 腎機能悪化の原因精査
- 多職種による包括的介入



患者さんご自身が
病気を理解し、
治療を継続できる
よう支援します。

② 専門的治療

様々な腎疾患に対応しています。

- 慢性腎臓病 (CKD)
- 急性腎障害
- 腎炎・ネフローゼ症候群
- 全身性疾患に伴う腎臓病
(糖尿病、高血圧症、膠原病など)
- 多発性嚢胞腎
- 電解質異常 など

③ 腎代替療法選択外来

患者さん・ご家族が納得して
治療法を選択できるよう支援します

血液透析
(HD)



腹膜透析
(PD)



腎移植



保存的
腎臓療法
(CKM)



医師だけでなく、看護師・薬剤師・管理栄養士・医療ソーシャルワーカー等の
多職種が参加し、患者さんの生活背景に合わせた意思決定支援を
積極的に行っています。



紹介後も地域の先生方と
連携します(二人主治医制)

当科で精査・治療方針決定後は、
地域の先生方との併診・逆紹介を
積極的に行っています。

患者さんの状態に応じて、かかりつけ医の先生との
役割分担を大切にしています。



かかりつけ医



東京共済病院
腎臓内科



二人主治医制で連携

ご紹介・お問い合わせ

東京共済病院 医療連携室

TEL 03-3792-6699

FAX 03-3712-1199

医療連携室
経由でご予約
いただけます

腎臓内科外来

診療日：平日午前、火曜日午後

腎代替療法選択外来

診療日：随時(要予約)